

東日本大震災 慰霊鎮魂ならびに復興祈願

千度大祓
説明会

國學院大學神道文化学部

福島県いわき市

- 福島県東南端に位置：南は茨城県北茨城市、北は双葉郡広野町、田村市
- 明治期、石炭産業地帯「常磐炭田」を形成：昭和30年代エネルギー革命により後退、工業地帯へ
- 昭和41(1966)年10月市町村合併「いわき市」誕生
- 人口：平成22(2010)年10月1日現在128,722世帯、342,249人(国勢調査)

平成23(2011)年3月11日

いわき市の被害

- 震度6弱、巨大津波発生
- 4月11日、12日に直下型で震度6弱の誘発地震
- 地震、津波による死者431人、行方不明者37人(平成28年3月8日)
- 住家全壊4,644棟、半壊32,921棟、一部損壊26,004棟、火災13件
- 東京電力福島第一原子力発電所(双葉郡大熊町・双葉町)が被災、放射性物質が拡散、土壌汚染・海洋汚染
- 「はまどおりのきおく」(震災アーカイブ)
<http://hamadoori-kioku.revive-iwaki.net/>

3～4月

- (3/11) 市災害対策本部設置／地震・津波からの避難／自衛隊に派遣要請／避難所／医療機関の対応／断水／公共交通機関遮断／原発事故の情報届かず
- (3/12) 原発事故避難区域の拡大／双葉郡住民受け入れ、30km圏内自主避難の準備／救助活動／流失瓦礫撤去／指定避難所以外にも避難者
- (3/13) 市独自で久之浜・大久地区に自主避難要請
- (3月下旬) 支援物資配布本格化／一時提供住宅募集受付、罹災証明発行開始
- (4月上旬) ごみ収集、がれき撤去開始／余震でインフラ被害
- (4月下旬) 市北部の屋内退避指示解除／学校給食再開、風評被害／ボランティア活動本格化

「千度大祓」の発案

- 山名隆史・大國魂神社(いわき市平菅波)禰宜:地震直後より地元消防団として救援・支援活動に従事。神社界からの支援物資の受け入れ・仕分けも。
- 「生きとし生けるものの全ての魂が疲弊している中、慰霊鎮魂と復興祈願を行うのが神職の務めではないか」
- 平成23年7月18日、アクアマリンふくしまで千度大祓斎行。100名の神主(いわき市内40名、福島県内30名、県外30名)が大祓詞十卷奏上、石清水八幡宮の御神水を用いた「放生会」、兵庫県生田神社の火種による「神火」。一般参列者も木札に願い事を書き、お焚き上げ。
- 10年続けたい。
(魚尾和瑛「神職たちの支援活動」『大正大学宗教学年報』29、2014年、59-78頁)

國學院大學生の「千度大祓」参加

- 第2回(平成24年7月16日)より。神道文化学部生19名、専攻科生26名、大学院生1名、教員4名、学務補助員2名、専攻科修了生(現役神職)、専攻科生の知人ら合計56名が参加。
- 平成25・26・27年度も継続。延べ186名が参加。
- 千度大祓を経験し、災害時の神職の使命を心に抱いた学生が全国の神社に奉職することを期待。

千度大祓 放生の儀

遙かなる時すぎゆく中に

たまたかた遭ひし災禍の

かぎりや到底知れず広がり居る

ふたまたに宣ふ大祓詞

國學の若き、壮士ら五十余人を

打揃ふ海にわかつり

平成二十四年七月十六日

國學院大學生友会 神道支部長 山名隆弘









請戸の田植踊

- 茗野神社(双葉郡浪江町請戸)の例祭「安波祭」(2月齋行)で奉納されてきた。
- 津波、原発事故→舞い手の子どもたちが散り散りに避難。継承が危ぶまれる。
- 窮状を知った山名隆弘大國魂神社宮司が復活支援を申し出、平成23年8月21日に院友会浜通り支部総会にあわせてアクアマリンふくしまで復活公演。
- 以来、全国各地で公演を重ねる。





今年の追加点

- 雅楽奉納に協力する人(若干名)を募集。希望する人は申し出てください。

当日の行程

時刻	内容
07:30	渋谷キャンパス3号館裏駐車場集合 点呼、出発
11:30	アクアマリンふくしま駐車場到着、昼食(弁当)
12:00	(調整中)いわき市の被災と復興の状況を視察見学※平成24～26年:沿岸部視察・大國魂神社参拝、平成27年:アクアマリンふくしま見学、伊弉諾神宮(兵庫県)から寄贈された神輿渡御見学
15:00	受付、着装開始
16:00	慰霊祭 ※平成26・27年:請戸の田植踊奉納
17:00	放生の儀、千度大祓
18:00	撤収
18:30	出発、夕食(弁当、車中)
22:00	渋谷キャンパス到着、解散

服装・持参物

- 白衣・白袴・白襦袢・帯・白足袋・草履・笏（女子は扇） ※烏帽子・装束は不要
- 集合時の服装：動きやすく、あまりラフではない格好（ノーネクタイ、白地のシャツ、スラックス、靴（サンダル不可）、車内で羽織るもの）
- 熱中症対策：帽子、手ぬぐい、飲み物
- 雨合羽
- 健康保険証

注意事項

- 移動時の点呼、作法等、引率者の指示に従って下さい。
- 移動中および現地では安全確保と体調管理にとめて下さい。
- 昼食・夕食は弁当を支給します。
- 翌日(18日(月)・海の日)は、祝日ですが通常授業日です。各自支障のないように準備したうえで参加して下さい。

申し込み方法

- K-SMAPY「お問い合わせ」→「アンケートにご協力ください」→「アンケート一覧」→「千度大祓申込書」
- 申し込み期日：7月5日（火） ※定員に達ししだい締め切ります。